

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。



### がんばれ！「南富高カヌー部」(6月6日)

第9回北海道高等学校カヌー選手権大会兼全国高等学校総合体育大会カヌー競技北海道予選会がかなやま湖特設会場で開催され、地元南富良野高等学校カヌー部、札幌国際情報高等学校から6名の選手が出場しました。競技は男女別、艇の種類ごとの500m・200mの種目の10種目で争われ、選手のみなさんは懸命にゴールを目指し、予選を見事突破した地元カヌー部5名は、8月7日から山梨県富士河口湖で開催される全国大会に出場します。

○南富良野高カヌー部全国大会出場選手  
・3年 須甲真悠・2年 黒田莉奈・小日向沙耶  
・藤原幸乃・1年 安西秀和



### 農産物直売所「作倶楽」オープン(6月8日)

安心・安全な地場野菜を地域に広めるために農家グループで組織(9戸)し、金山・下金山地区交流センターで採れたての野菜などを直接販売する「作倶楽(前川美根子代表)」が今年もオープンしました。

店内には生産者毎に名前や似顔絵、商品の説明などが掲示されたコーナーに、キャベツ、レタス、白菜など数多くの野菜が陳列されており開店と同時に大勢の方が訪れ、新鮮な野菜や花の苗などを購入して、賑わっていました。

※営業時間は9:00~16:30(日曜は定休日)  
但し7月13日~8月17日は定休日なし。  
問合せ先 ☎55-2031



### 清拭用タオルを寄贈(6月19日)

J Aふらの南富良野支所女性部(及川昌江部長)から、このほど慈善活動の一環として、特別養護老人ホーム一味園(間木野博美園長)に清拭用タオルなど90枚が寄贈されました。園を代表して高橋テル子さんから「沢山頂きありがとうございます」と感謝の言葉を述べていました。



### ラフティング関係者による河川清掃(6月16日)

本町を始め沿線のラフティング関係業者11社25名が参加して、落合から幾寅山畔地区までを3班に分かれて空知川及びシーソーラプチ川の河畔のゴミを拾い集めました。本事業当番の「どんころ野外学校」担当の新野和也さんは、年間1万5千人を超える人がこの川でラフティングを楽しんでいるので、気持ちを込めてゴミ拾いを行いましたと話していました。

### 田植えで先人の苦労を体験(5月26日)

田植え、稲刈り、脱穀等の体験を通して、先人の苦労や働く事の大切さ、餅つき集会に向けて意欲を高め収穫の喜びや感謝の気持ちをいっそう充実させることを目的に、下金山小学校9名と金山小学校6名の児童が合同で田植えを体験しました。

はじめに、地元下金山で水田を耕作している永井洋平さんから水田の歴史や苦労話し、田植え方法について講話を受けた後、さっそく児童の皆さんは水田に入り、手足を泥まみれにしながら丁寧に「はくちようもち」の苗を植えていました。秋には、刈り取り、乾燥、脱穀作業も体験し、12月には地元のお年寄りを招いてもちつき集会を開きます。



### 町防犯協会総会開催(5月28日)

町防犯協会(佐藤茂会長)では、定期総会が開催され、各地区から理事などが参加して平成25年度事業報告、収支決算報告そして平成26年度事業計画と収支予算が承認され、安全な生活ができる犯罪のない暮らしやすい地域を築き、自主防犯運動の推進、暴力追放運動の推進・青少年の健全育成などを目標に活動を展開する事が決められました。また冒頭佐藤会長から、「富良野署管内でも、おれおれ詐欺事件が発生し800万円の被害が出ているので、皆さん気を付けましょう」と挨拶がありました。



### 町交通安全協会総会開催(5月27日)

町交通安全協会(秋元忠会長)では、定期総会が開催され、平成25年度事業報告、収支決算報告と平成26年度事業計画、収支予算が各支部から出席された代議員により承認され、交通事故死ゼロに向け交通安全啓発活動を展開する事などが決められました。

また来賓として出席した座間幾寅駐在所長は、「昨年は本町における交通事故死、重傷事故は無く、また制度改正により自転車の傘さし、並走、携帯は即罰金になる、そして歩道を走るのも禁止(13歳以下と70歳以上は例外)で、車道の左側を走行するように」と挨拶がありました。



### 国際交流事業報告会(6月4日)

国際交流派遣事業に南富良野高等学校(野呂俊夫校長:生徒数59名)では、4人が参加し、同校で報告会が開催されました。

3月22日から4月3日までの13日間オーストラリア北東部トゥーンバへ短期留学して環境や、学校生活、ホームステイ、食文化などを日本と比較しながら発表しました。参加した黒田莉奈さんは「ホームステイ先の夫婦等と片言の英語とジェスチャーでコミュニケーションをとり、オーストラリアの良さを教えてもらった」と話していました。